

PZ Vlas 警察導入事例

PZ Vlas は VASCO の DIGIPASS 820E-id リーダによりセキュリティを最優先に

このデジタル時代において、ベルギーは早い段階で E-id カードを導入を決め、市民に配布した国の 1 つです。新しい E-id カードには、市民の氏名、カード番号、写真などのデータが印刷されているほか、住所情報などのデータがカードの IC チップ内に保存されています。このチップ上の情報は E-id リーダを介してのみ閲覧できます。



DIGIPASS 820 E-idリーダ

現在、市民が検問を受けたり住所を提示するよう求められた場合には、警官はその人の言葉を信用するか、本部に連絡を取って住所を確認しなければなりません。これには時間がかかります。これはパトロール中の警官には人々の住所情報を検証する手段を持たないためです。PC に接続された E-id リーダは警察署にしかありません。パトロール警察部隊は、職務の手助けとなる持ち運び可能な E-id リーダを必要としていました。

政府組織であるため、警察が E-id リーダを発注するまでには政府内の処理に時間がかかり、納品までに 5 ヶ月もかかることもあります。しかし、コルトライク、クールネ、レンデレーデの警察区域である PZ Vlas は、パトロール警察部隊の問題をすぐに解決したいと考えていました。調査の結果、VASCO の DIGIPASS 820 E-id リーダと巡り合いました。

PZ Vlas のロジスティクス担当ディレクター Kurt Volckaert 氏は次のように述べています。「政府が企画した E-id Contactday で、VASCO とその E-id リーダを発見しました。他の警察隊での使用結果が良好であったことから、私たちも DIGIPASS 820 に優位点が多数あることを確信しました。それ以外にも、費用効果が非常に高いことと、納品までに時間がかからないことから、VASCO を選択しました」

DIGIPASS® 820 E-id リーダは、最先端の信頼性の高いポータブルカードリーダー製品であり、大型の液晶ディスプレイにはロゴおよび各種のフォントを表示することができます。ゴム製のキーパッドは衝撃を吸収し、内部にほこりや水滴が入るのを防ぎます。DIGIPASS 820 の大きさは 10.5cm x 6cm x 1cm である為、ライダーズーツや警官の制服のポケットにも入れて持ち運ぶことができます。

E-id カードの IC チップに保存されたデータを読み出すには E-id カードをリーダーに挿入してボタンを押すだけで、E-id リーダに情報が表示されます。この情報は住所情報と、国籍、生年月日、その人物の特記事項（車椅子使用、など）です。

現在、白バイ部隊が交通管制中に E-id リーダの試験を行っています。ID のチェックを行うたびに白バイ部隊の警官がライダーズーツから出し入れするため、E-id リーダーには耐久性が求められます。「あらゆる天候条件下で、すでに 3 カ月に渡る DIGIPASS 820 の試験を実施しており、その結果には非常に満足しています。白バイ部隊からも DIGIPASS 820 に好意的な反応を得ています」と Kurt Volckaert 氏はコメントしています。

また、PZ Vlas 警察は DIGIPASS 820 を、ベルギー警察の新しいアルコール検査キットと組み合わせて使用しています。このキットにはアルコール検査装置と、試験の結果を登録するための小型コンピュータが含まれます。警官は、検査結果を本人にリンクさ



ロジスティクス担当ディレクター、Kurt Volckaert 氏

せるために、市民の氏名と住所をコンピュータに入力する必要があります。Kurt Volckaert は次のように語っています。「E-id リーダによって、警官の仕事がずいぶん楽になりました。ひどく酔っていて自分の住所を思い出せない、非常に攻撃的で頑なに住所の口外を拒むなど、酒気を帯びた人物の住所の確認は困難なケースが多くなっています。

E-id リーダを検査キットに装備することにより、警官はほんの数秒で個人の住所情報を読み出すことができます」

試験期間の結果が良好であったため、PZ Vlas は路上の警察部隊にアルコール検査キットと一緒に持ち運び可能な E-id リーダを配備することにしました。



アルコール検査キット

VASCO の代表取締役兼 COO のヤン・バルキーは次のように述べています。「お客様としての PZ Vlas を歓迎し、その決断に拍手を送りたいと思います。PZ Vlas は、公共のセキュリティが PZ Vlas の絶対的な優先事項であり、その公務を遂行するためには万策を講じるという姿勢を示しました。DIGIPASS 820 E-id リーダを用いることで、警官はいつでも市民の完全な ID を検証できるようになりました。PZ Vlas は組織におけるモットー「有言実行」に沿って行動しており、ベルギーの他の地域にとっての手本となっています」

目的

パトロール中の警官が E-id カードに保存されている市民の住所を確認する必要がありました。

課題

E-id リーダは簡単に持ち歩いて、パトロール中の警官が簡単に使用できるものでなければなりません。車両、オートバイ、自転車および徒歩のすべての警察部隊に適したものが求められます。

ソリューション

VASCO の DIGIPASS 820 E-id リーダは、使いやすいフラットなデザインのため、警官の制服から簡単に取り出すことができます。E-id には耐震性があり、ゴム製のキーパッドによりほこりや水滴から保護されているため、あらゆる天候下での使用が可能です。非常に使いやすく、警官は市民の住所を数秒で閲覧することができます。

PZ Vlasについて

2000年のベルギーの法律により、西フランダース地方の警察は19の警察区域に分割されました(コルトライク、クールネ、レンデレーデが最大の区域)。警察区域は1つまたは複数のコミュニティで構成されています。この地域は亜麻(アマ)の栽培で有名なことから、この警察区域は「PZ Vlas」(亜麻の警察区域の意味)と名づけられました。PZ Vlasには271人が所属しており、90,000人を超える市民の安全を守っています。

VASCOについて

VASCOは強力な認証や電子署名のソリューションおよびサービスのナンバーワンサプライヤです。VASCOは、1,200以上の国際金融機関をはじめ、世界110カ国以上の8,000を越す企業や組織で利用されている、インターネット上の安全を守る、世界のリーディングソフトウェアカンパニーです。VASCOのソリューションは、金融、エンタープライズセキュリティ、電子商取引、電子政府で活用されています。

お問い合わせ先